

歯科医院向けデジタルノート「Dental eNote」

紙の出し入れが
なくなった

前日の準備が
なくなった

紙のサブカルテの
紛失がなくなった

もう紙のサブカルテ
には戻れない

収納スペースが
不要になった

歯科医院向けデジタルノートアプリ



MetaMoj
Dental eNote

■設立

2009年12月1日

■役員

代表取締役社長 浮川 和宣（元 株式会社ジャストシステム社長）

代表取締役専務 浮川 初子（元 株式会社ジャストシステム専務）

他3名

■事業所一覧

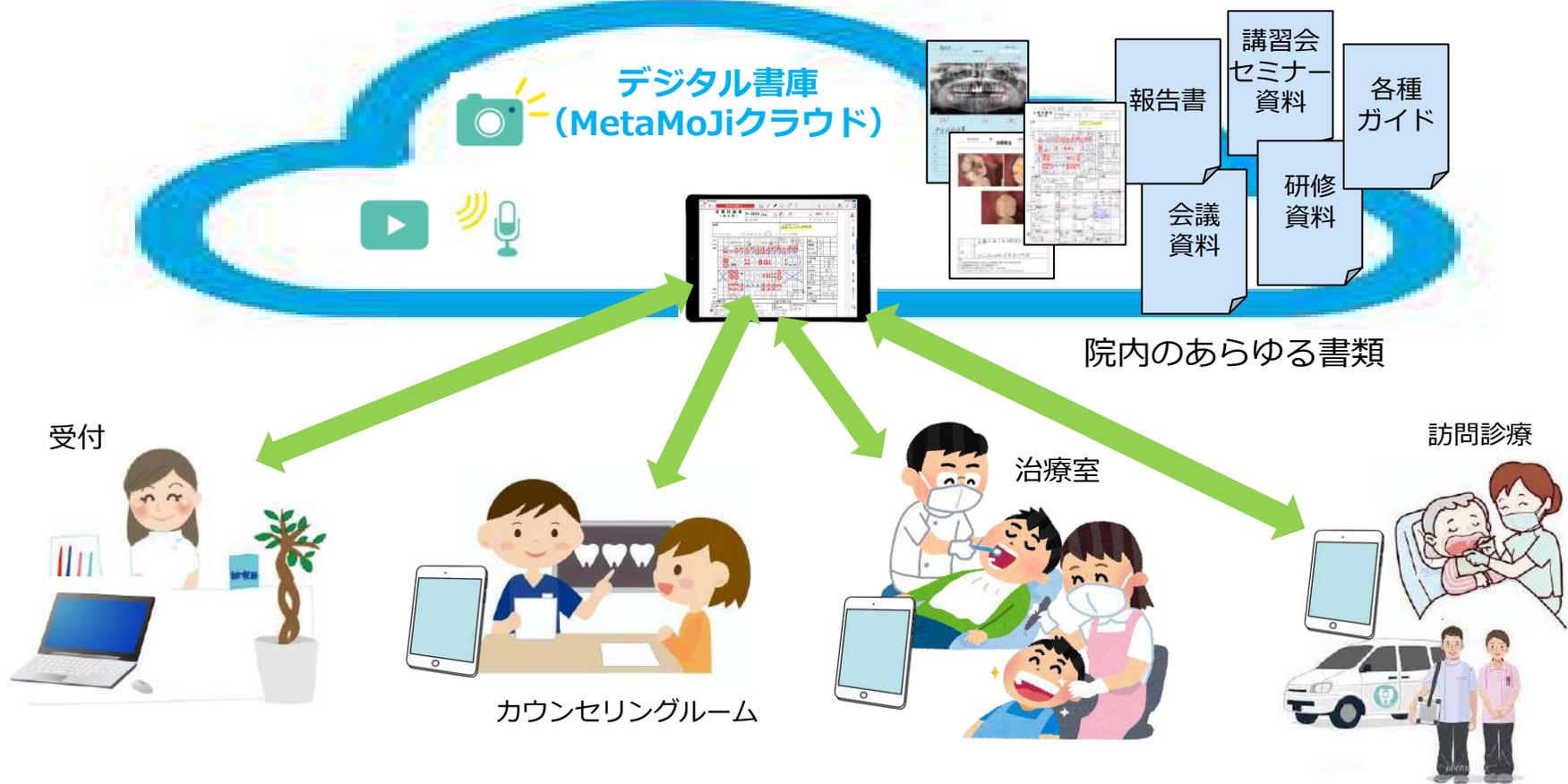
本社：東京都港区六本木

大阪営業所・福岡営業所・開発拠点として徳島

■事業内容

ソフトウェアの開発・販売

紙とペンと同じ感覚で自由に手書きができるデジタルノート

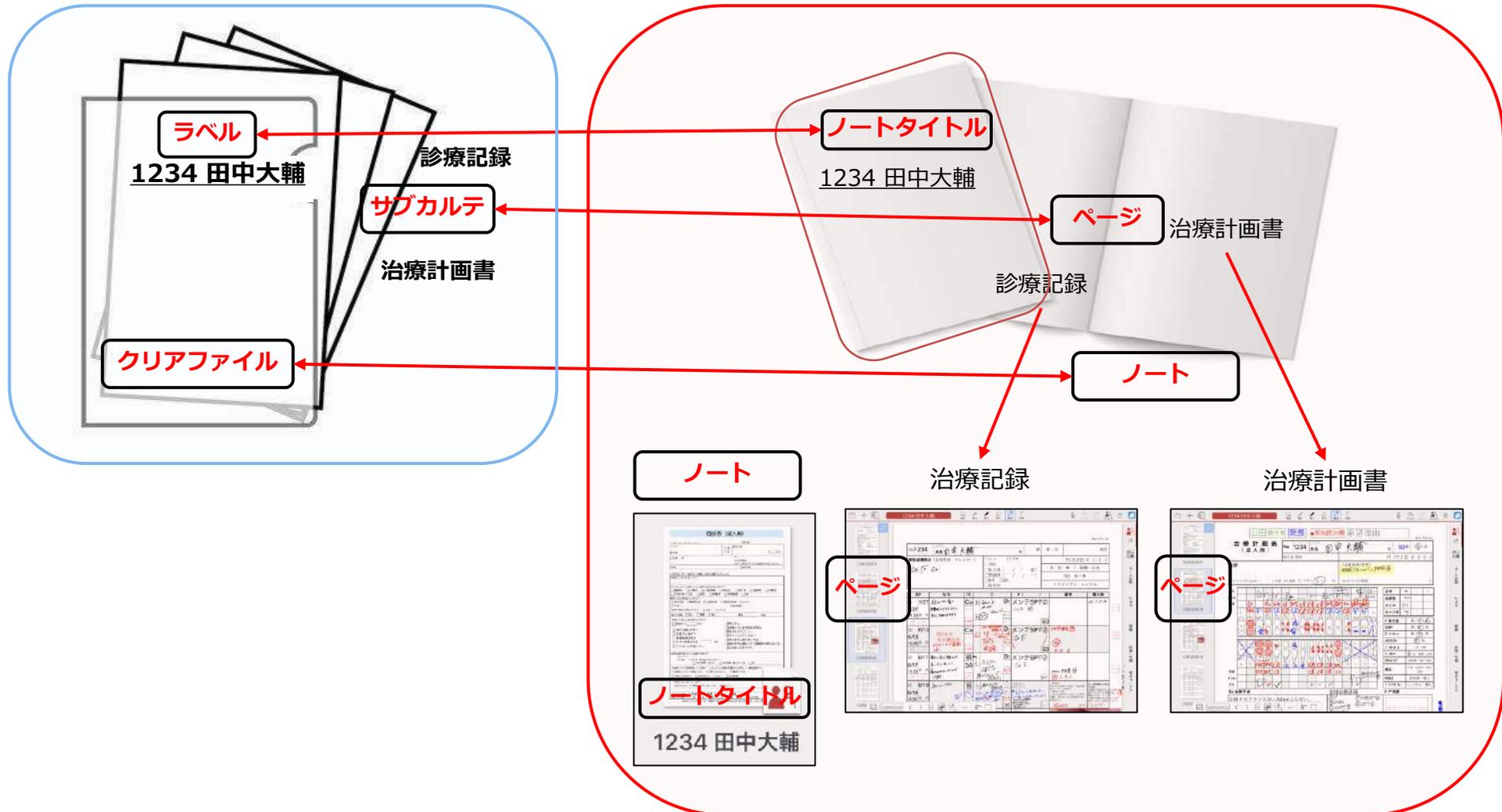


- あらゆる院内の書類がデジタル書庫（MetaMoJiクラウド）で一元管理が可能
- スタッフ同士が、リアルタイムに、同時に、共有・読み書きが可能
- 「Dental eNote」1つであらゆる種類の情報管理・サポートが可能

紙のサブカルテと「Dental eNote」のサブカルテの相関図

紙のサブカルテ

「Dental eNote」のサブカルテ



全てのサブカルテはサブカルテ庫で保管

紙のサブカルテ

「Dental eNote」のサブカルテ



紙のサブカルテをスキャンして電子化して保存することで、
1人1ノートで全てのサブカルテが管理できる

紙では不可能な**同時共有・同時編集**を実現

紙のサブカルテ

誰かが使用していると他の人は同時には使えない



使用中



受付

手元がないので確認できない
使用者と異なるページさえも見えない



カウンセリングルーム



治療室

「Dental eNote」のサブカルテ

同時に、それぞれが必要なページを利用でき、
書き込みも、リアルタイムに反映される



1234 田中大輔 (p.2)



1234 田中大輔 (p.5)



1234 田中大輔 (p.10)



受付



カウンセリングルーム



治療室

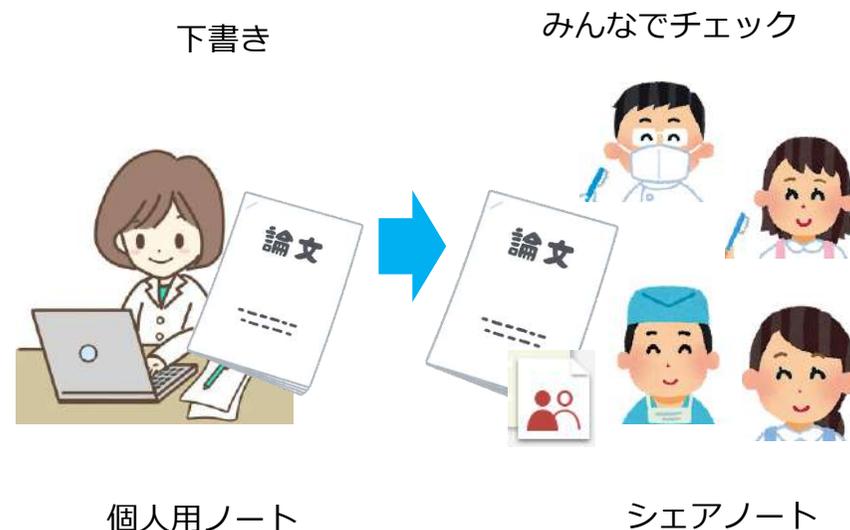
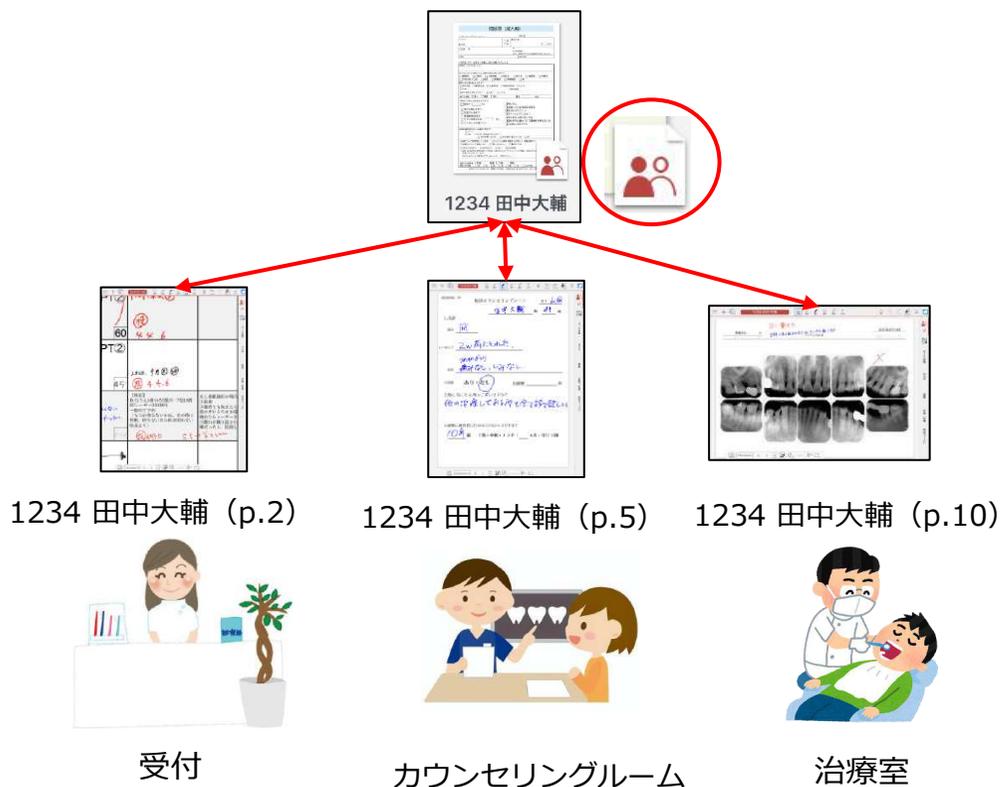
サブカルテはシェアノートで作成
論文・講演資料・自分メモなどプライベートノートも作成も可能

シェアノート（共有ノート） 

サブカルテはみんなで共有

プライベートノート（個人用ノート） 

共有したい場合、シェアノートに変更も可能



「紙のサブカルテ」の悩み（不便さ・不自由さ）

- ・ 場所：カルテスペースが一杯になり保管する場所がない
：カルテスペースまで距離がある 例) 地下倉庫
- ・ 業務：出し入れ・探す手間に多くの業務時間を費やしている
：前日のサブカルテの準備作業に時間が取られている
：他の人が使っていると使い終わるまで待たなければならない
- ・ 品質：紛失、置き忘れ、劣化、破損で業務が滞る
：記入した手書き文字を他の人が読むことができない

など



目的：院内の業務効率化

院内の情報共有における不便さ

- ・ 患者情報の**俯瞰・把握**に時間がかかっている
- ・ 日々のスタッフ間での**情報共有**の時間が取れない
- ・ お客様からの**急な問い合わせ**に即座に回答ができない
- ・ 治療計画表を患者さんと**共有・合意**ができていないかどうか不安
- ・ 初回診療からメンテナンスまでの治療内容を**情報共有**できていない

など



**目的：円滑なチームワーキングと
患者サービスの向上**

電子化・デジタル化により解決

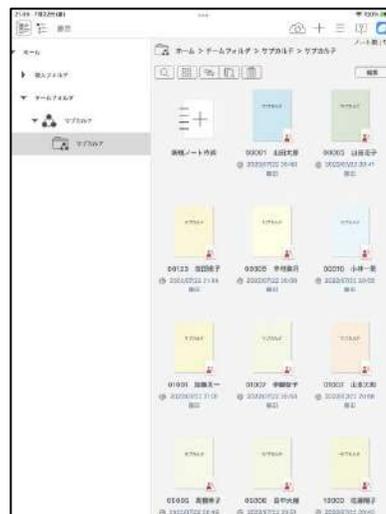
- カルテ庫が不要に別の用途に利用可能
- 検索・整理が可能紙書類の出し入れが不要
- 紛失・劣化・破損なし



電子化前



電子化後



ノート一覧画面



紙書類の出し入れ

原本のみ

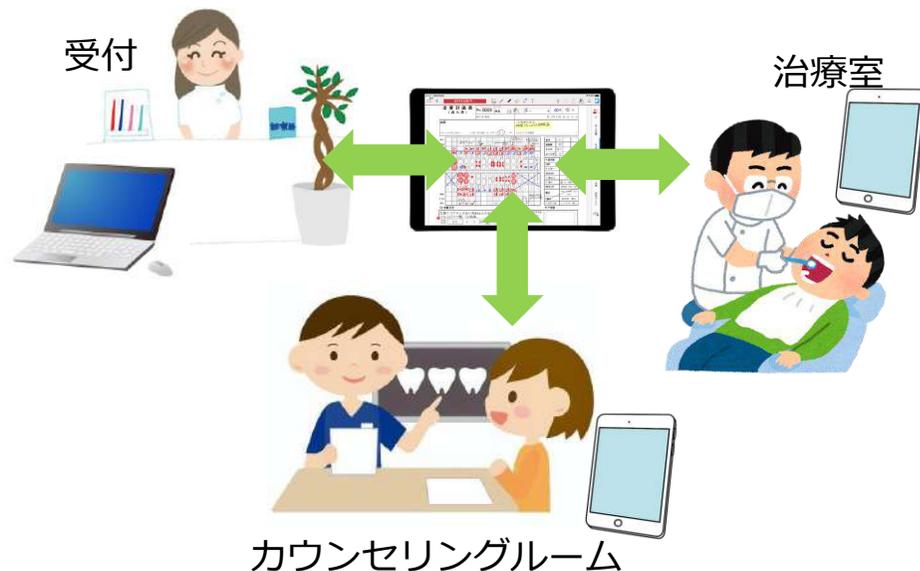
紙書類の老朽化

+ 「Dental eNote」で解決できることは

①見たい時に見れる・書きたい時に書ける

(悩み：原本が1つしかないため、見たい時に見えない)

同時に、同じサブカルテを開くことができるため、
他の人が利用している・していないに関わらず、閲覧・記入が可能



受付で、サブカルテを開いていても、
チェアサイド・各ルームからも
同じサブカルテの利用が可能

一般的なノートアプリでは、誰かが利用していると、他の人は利用することができないため、電子化・デジタル化のメリットが生かし切れない

②紙ではできないデジタルノートの柔軟性

(悩み：文字しか書けない、情報が分断する)

ページ外に手書きができるため、診療内容・情報が分断されない
最大2,500倍の拡大、細かい文字も確認でき、拡大しても劣化しない
手書き、テキスト文字、写真、音声、動画を1つのノートで管理が可能

The image displays the 'Dental eNote' software interface. The main window shows a dental schedule grid with columns for date, time, patient name, and treatment. A red circle highlights a specific patient record, which is shown in a larger, expanded view on the right. This expanded view includes a patient's name, date, and a detailed treatment plan. Annotations are made on this view: a green box labeled '音声・動画' (Audio/Video) points to a video player; another green box labeled '手書き文字 テキスト文字' (Handwritten text, Text text) points to handwritten notes; a third green box labeled '写真' (Photo) points to a dental photograph. A bracket at the bottom indicates the expanded view is '用紙外' (Outside the page). The text 'ページの拡大' (Page expansion) is also present at the bottom right.

特長： + 「Dental eNote」で解決できることは

写真：レントゲンシステムの画面キャプチャーをそのまま貼り付け



画像

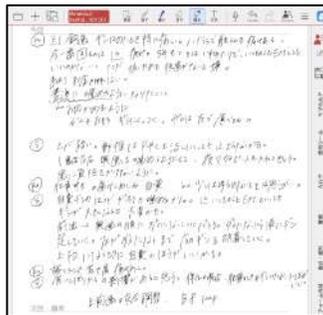
動画：治療経緯の動画撮影、教材動画の取り込み・再生



動画

入力：手書き入力と手書き文字をテキスト文字に変換

手書き入力



▲手書きでそのまま入力



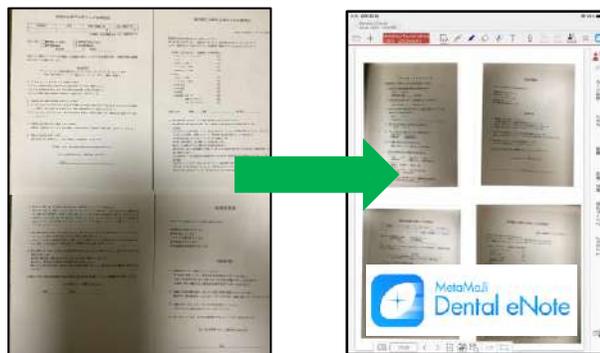
▲手書き文字をテキスト文字に変換



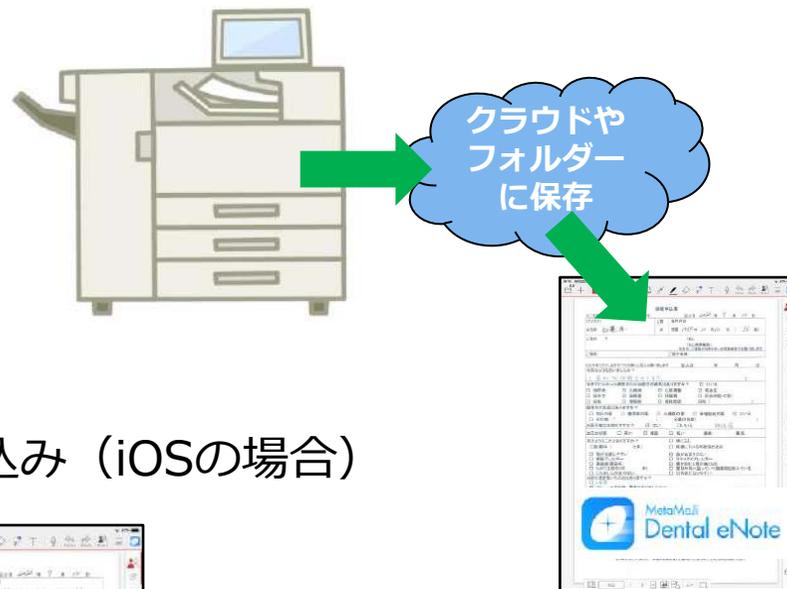
▲専門用語辞書を搭載

③紙のサブカルテの取り込み (悩み: 電子化に手間がかかる)

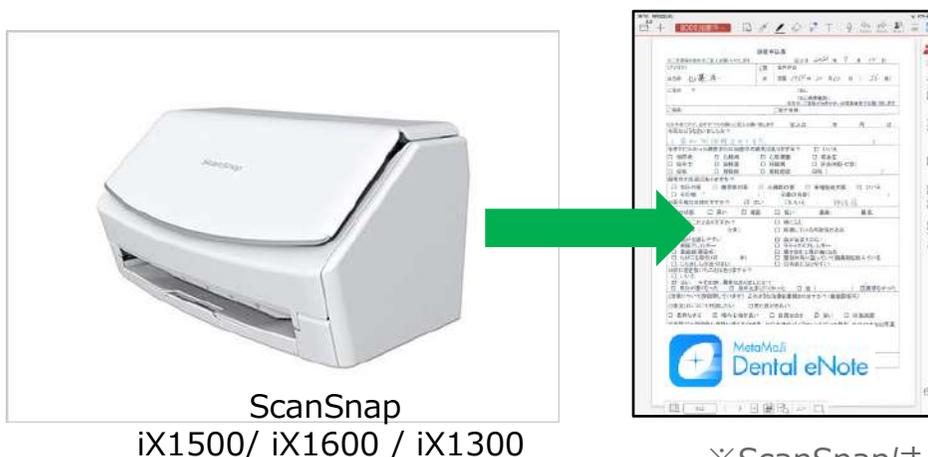
●カメラでの取り込み



●複合機のスキャン機能でPDF化し取り込み



●ScanSnapとの連携による**直接**の取り込み (iOSの場合)



ScanSnap
iX1500/ iX1600 / iX1300

※ScanSnapは、株式会社PFUの日本における登録商標です。

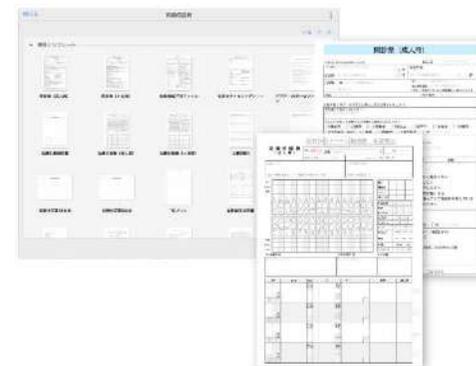
- ④ **手書きの良さ・書き心地をそのままに**
(悩み：自分の文字・筆跡でない違和感)

自分の筆跡がそのまま、タブレットに反映



- ⑤ **サブカルテの書式がそのまま使える**

紙の問診票・記録表・同意書などのサブカルテをPDF
ファイルとして取り込み可能
使い慣れた今までの書式（フォーマット）が引き続き
利用可能



■ 日々の診療：用紙テンプレート

用途：よく使う書式・フォームを用紙テンプレートとして登録し、治療内容に合致する用紙テンプレートを必要に応じて呼び出してページ追加

例）問診票、カウンセリングシート、治療記録、同意書など

■ 初診時、既存患者の移行時：（シェア）ノートテンプレート

用途：よく使う用紙テンプレートをまとめてシェアノートテンプレートとして登録し、必要に応じて呼び出してシェアノート（サブカルテ）を作成

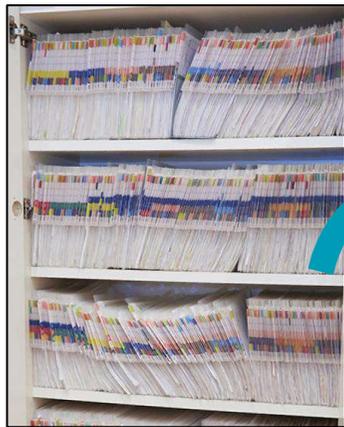
例）初診セット

サブカルテの準備業務が「0」に

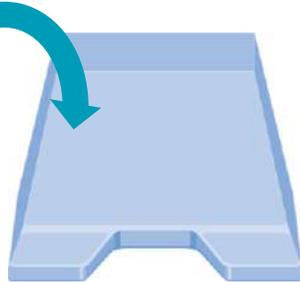
紙のサブカルテ

「Dental eNote」の予約表（シェアビュー）

Dr、スタッフ全員が「シェアビュー」で本日の予約を確認
患者番号や氏名での検索不要



明日の紙のサブカルテ



予約日	予約時間	予約者	予約内容	予約ステータス
2023/05/09 10:30	02175 山本浩志	患者	2023/05/09 10:30	予約済
2023/05/09 10:30	02182 伊藤洋平	患者	2023/05/09 10:30	予約済
2023/05/09 14:00	02139 山本浩志	患者	2023/05/09 14:00	予約済
2023/05/09 14:00	02134 藤原幸子	患者	2023/05/09 14:00	予約済
2023/05/09 17:00	02260 伊藤洋平	患者	2023/05/09 17:00	予約済
2023/05/09 17:00	02141 山本浩志	患者	2023/05/09 17:00	予約済
2023/05/09 18:30	02028 藤原幸子	患者	2023/05/09 18:30	予約済
2023/05/09 18:30	02029 山本浩志	患者	2023/05/09 18:30	予約済

今日の予約

明日の予約



次回の予約が決まれば、受付がサブカルテのスケジュールを変更

毎日、人手で、当日のサブカルテ全てを取り出す

予約日	予約時間	予約者	予約内容	予約ステータス
2023/05/09 10:30	02175 山本浩志	患者	2023/05/09 10:30	予約済
2023/05/09 10:30	02182 伊藤洋平	患者	2023/05/09 10:30	予約済
2023/05/09 14:00	02139 山本浩志	患者	2023/05/09 14:00	予約済
2023/05/09 14:00	02134 藤原幸子	患者	2023/05/09 14:00	予約済
2023/05/09 17:00	02260 伊藤洋平	患者	2023/05/09 17:00	予約済
2023/05/09 17:00	02141 山本浩志	患者	2023/05/09 17:00	予約済
2023/05/09 18:30	02028 藤原幸子	患者	2023/05/09 18:30	予約済
2023/05/09 18:30	02029 山本浩志	患者	2023/05/09 18:30	予約済

今日の予約

明日の予約

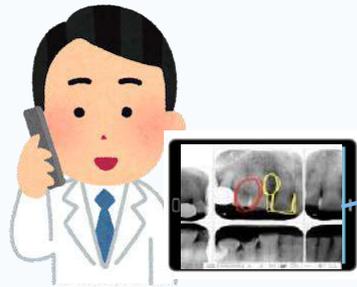
明日以降の予約



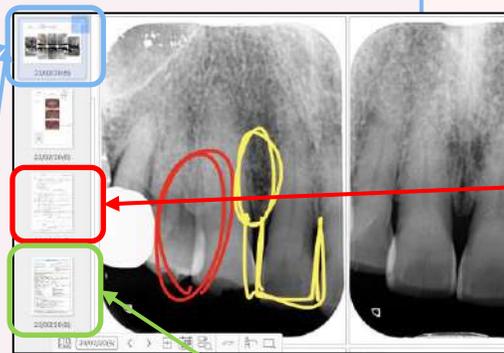
サブカルテのリアルタイム同時編集・リアルタイム同時指摘が可能

	同時閲覧	同時編集	同時指摘
Dental eNote	○	○	○
他社製品①	○	×	×
他社製品②	○	×	×

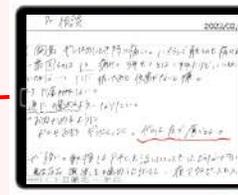
同時指摘：同じページの同じ箇所を見ながら、「ここ」・「そこ」と指示語を使って会話が可能



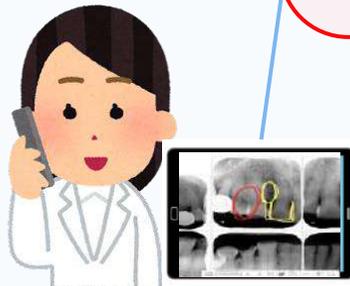
学会・出張など外出先から院長が写真を見ながら**指示**



同時編集：同じノートの異なるページを編集



院内でTCさんがカウンセリングシートに**記入**



院内でDrが写真を見ながら**相談**

同時閲覧：同じノートを開覧



院内で歯科衛生士さんが問診票を開覧

サブカルテの電子化は通過点 Dental eNoteで歯科医院のあるべき姿の実現をサポート



間髪入れずデジタル化

コロナは大改革のチャンス。電子化はサブカルテだけでは意味がない。同時に電子カルテ導入も行い、一気にデジタル化。カルテ棚をなくすことをトップダウンで決定。紙とiPadのハイブリッド診療の移行期を経て、一日も診療を止めずにDental eNoteに切り替えることに成功。

1%の使うカルテと99%の眠るカルテ

開業以来増え続ける約5000のカルテが院内のかなりのスペースを占有。常に使われているのはその中のごく僅か。



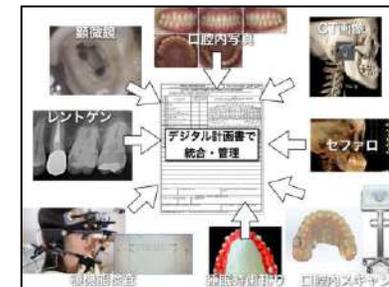
▲常に使われるのはごく僅か

ペーパーレス化の次の進化へ

ペーパーレスにして記録を残すこと自体が「Dental eNote」で目指したゴールではなかった。歯科治療は今どういう状況か、取り組む順番はどうするか、この部分ほどの技工所に出そうかなど、**建築現場と口の中は共通点が多い**。**チームワーキング**という点では、歯科治療も建築現場も映画作りも同じ。歯科治療において最も重要な**治療計画書**にCTや口腔内スキャナーなどあらゆる情報を統合して管理するため、新しい治療計画書をスタッフと共に検討を進めている

映画作りと歯科治療は同じ

アイデア出しからロケハンスタッフとのイメージの共有、スタッフとのリアルタイムの情報共有をしている**映画制作現場**と治療のゴールに向かって、スタッフと情報を共有しながらの**歯科治療は同じ**



▲「デジタル計画書にあらゆる情報を統合して管理したい」

「いつか」を「今」にさせたDental eNote サブカルテのペーパレス化で得た時間ロス削減・患者サービス向上、さらにデータ資産の活用へ



成功の鉄則は成功事例を取り入れること

カルテの出し入れはいくつもの時間のロスが生じる作業であるため、いつかカルテの電子化に取り組みなくてはいけないと考えていたが、**具体的なやり方がわからずにいた**

時間のロスを極限まで削減

これまで**カルテの出し入れにかかっていた時間がゼロ**になり、電話対応や患者対応に充てることができるようになった。患者と医師の橋渡しの役割を持つTC、これまで以上に患者さんの話の聞き取りに時間を割けるようになり、**患者サービスが向上**



▲導入前



▲導入後

美しく読みやすいカルテに

「歯科医が書いた内容を確認するのも、衛生士や助手は毎度のことで聞きにくく**類推して判断することも多かった**。「Dental eNote」導入以後、テキストに変換することにし、**カルテが美しく読みやすくなった**



▲手書き文字



▲テキスト文字

デジタル化はデータ資産活用した治療に繋がる基盤

デジタル化そのものが目的ではない。今度は蓄積データを活かすフェーズが始まろうとしている。デジタル化はデータ資産を治療に生かすための基盤である

紙のサブカルテそのままのデジタル化で混乱なく導入
専任必要だったカルテの取り出しが手元のiPadから一瞬で。

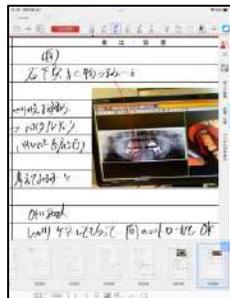


求めていたのは 紙のサブカルテそのままのデジタル化

限りなく紙のカルテと同じものが欲しいと考えていた。それは、「紙と同じだよ」であれば、**スタッフも受け入れられる**だろうと考えていたからだ。

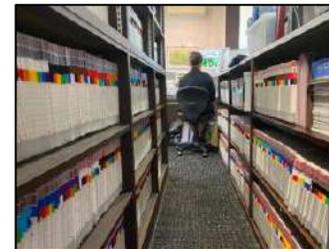
紙の感覚のまま、デジタルで素早く便利に

サブカルテは「紙のカルテそのままのアナログ感」を大切にしています。ApplePencilでまさしく紙とペンそのままの感覚で使用しています。



電話が鳴るとカルテ棚に走っていた

予約や問い合わせが入るとカルテを取りに走る必要があり、受付スタッフのうち1名は**カルテの出し入れ専従とならざるを得ない状態だった**。今では患者さんの名前がわかれば、患者番号で誰でもすぐに、**その場から移動することなくiPad上に取り出すことができる**ようになった



スタッフの成長にもデジタルの力を活用

問診や患者への**説明の様子を録音**してカルテに貼り付け。医師・技術者の成長において**カウンセリング技術を磨くことが大切**。院長のやりとりを聞いて、それを吸収して欲しいと、患者にどのように問診しているか・説明しているか、経験の浅いスタッフが**リアルなやりとりを聞いて問診の仕方・コミュニケーションの仕方**を学ぶためのデータを蓄積している

コロナ禍の1年をクリニックIT化の1年に 計画以上に進むカルテの
ペーパーレス化 成功の決め手は、カンタン、リーダー、ひとり一台。



診療開始までの流れ

①スタッフリーダーの決定

ICTを進める中でスタッフの協力が必要

②Dental eNoteへの移行準備

予約システムに入れられない情報を受付システムの更新に合わせてDental eNoteに持ってくる項目を精査

③院内テンプレートの作成

日付はカレンダーから選択、担当者名はリスト化し選択、スタンプをアイテム登録し、フォーム（テンプレート）化することでカルテの記入効率は格段にアップ

④過去カルテのスキャン

日常使用しないカルテは倉庫保管ができるようになったため、院内の保管場所はカウに



1枚の大きな
カルテに



治療経過は1日
1コマを使う。

効果と今後

①習うより慣れる

慣れるまでに1ヶ月かからなかった
スマホが使えるならできるというレベル

②新しいことへの取組み姿勢が変化

LINEを受付に使うことなどを検討
ひとり一台iPadがあるので、
やりませんと言えない状況。

③他の用途も検討

マニュアルや受付の入金表とか技工物の
スケジュール管理など、今まで紙でやっ
ていたものを全てDental eNoteに移行



導入前

導入後

GEMBA Noteの業務改革がスタッフのデジタル力育成に繋がる
自らIT化発想する力で変化に積極的に



■ 新クリニック開設に合わせカルテをデジタル化

松本院長が勤務した歯科医院は2万を超える膨大なカルテがある大規模な歯科医院で、紙カルテの扱いに苦労先輩の歯科医院でGEMBA Noteを運用開始した事例を聞いた際「電子化するなら早い方がいい」と、新クリニックの開設に合わせてGEMBA Noteでのカルテのデジタル化に踏み切りました。

GEMBA Note導入による変化はすぐに現れ、

- ・ 以前は翌日予約の患者様のカルテを揃えるのに毎日30分程度かかっていた前日準備の作業がなくなった
- ・ 導入して操作に慣れるようになるまで2週間くらい
- ・ 診察室の机の上がiPadだけになった。清潔を確保しながらカルテが書きやすい
- ・ 過去のカルテのスキャンは大変だったが、今ではGEMBA Noteなしでは仕事にならない



▲ 問診票

▲ カウンセリングシート

▲ 貸出票

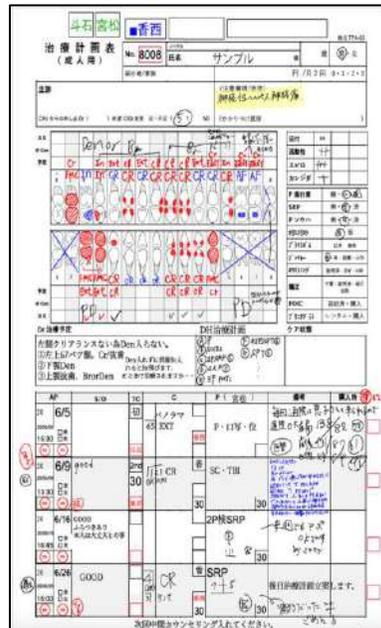
▲ マニュアル

診察用テンプレート

業務用テンプレート

※Dental eNote®は、GEMBA Note for Businessを基に、歯科医師様向けに機能拡張を行った製品です。

ペーパーレス化目指しGEMBA Noteで仕事の質向上

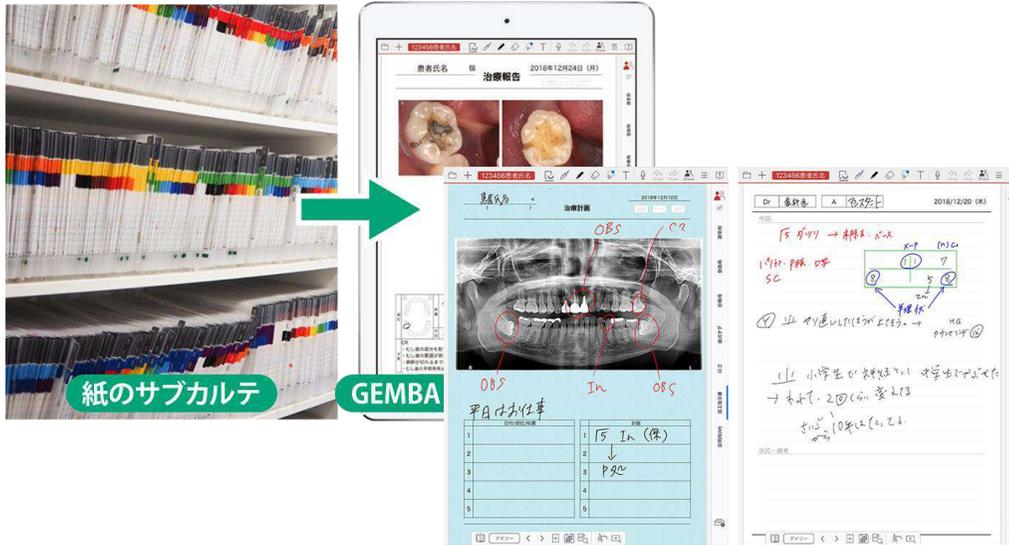


仕事の3割がサブカルテの出し入れ・ペーパーレス化は10年来の悲願

予防歯科に力を入れる伊藤歯科クリニックには長く通院する患者が多く、サブカルテが厚くなる傾向がありました。サブカルテは増えていく一方で、置き場所を分散したりしながら保管場所を確保している状態でした。

制度の整備に続き、仕事の質の向上が必要と考え業務のスリム化を目指し「受付・助手の仕事を洗い出すと、サブカルテの出し入れ、チェックなどの管理が少なくとも全体の3割を占めており、ペーパーレスを進めることは投資以上のメリットがあると確信。以前からデータベース化やシステム化に取り組んできたが何度も挫折を繰り返していた。ペーパーレス化は十年來の悲願」でした。

歯科医院で重要なサブカルテを手書きの良さを生かしてデジタル化し、業務改善や患者満足度の向上を実現



なぜiPadと GEMBA Noteを選んだか

サブカルテのデジタル化にはiPadとGEMBA Noteが最適

- GEMBA Note for Business
サブカルテには記号などが多用され、患者と話しながら書くことも多いため、コンピュータのキーボードで入力するのは現実的ではありません。手書きしやすいことがまず重要なポイント

- iPad
待合室で患者と話しながら記入するなど、どこへでも持ち歩いて使うことができます。治療時にサブカルテをアシスタントが医師に見せる際にも、紙が何枚も入ったフォルダから必要なものを探す手間ではなく、iPadを渡したり医師の方に向けたりするだけで済みます。

■ iPad・iPhone版

- ・ iOS 11.4 以降 推奨：128GB以上 64GB・32GBでも動作可能
※M1 Mac動作確認済み

■ Windows版

- ・ Windows 10 バージョン 1703(Creators Update)以降
【推奨環境】 メモリ 8G以上

■ 申し込み

- ・ 申し込みURL
: <https://direct.metamoji.com/products/dentalenote/trial#tabs>
- ・ 期間：申込日から45日間
- ・ Zoomを利用した製品・操作説明

■ 購入時

- ・ 体験版の環境を本番環境として継続利用可能

MetaMoJi Dental eNote

1ライセンス

月額 3,300円 (税込)

最小5ライセンスから
MetaMoJiクラウド 1ライセンス当た100GB付与

初期導入費用 不要

ライセンスは、ユーザーライセンスとなります。
「Dental eNote」を利用するユーザー（利用者）数分のライセンスを購入いただきます。

ソフトウェア直販サイト「MetaMoJi Direct」での販売

支払い方法

Amazon Pay決済（Amazonアカウントの登録が必要）